

市立札幌病院救命救急センターを受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報などを研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名

「COVID-19 感染における前向き観察研究」のうち

「Veno-venous ECMO における生存予測因子の同定およびスコア作成」

当院の研究責任者

救命救急センター 提嶋 久子（部長） 担当医師 板垣 有紀, 小舘 旭, 高橋 悠希

本研究の目的

既に当院倫理委員会で許可された、「COVID-19 感染における前向き観察研究」におけるデータを用いて、Veno-venous ECMO を導入した患者を生存・死亡とに分けて比較し検討する。

調査データ該当期間

令和3年3月1日～令和5年3月31日(予定)

研究の方法

- ・ COVID-19 により当院に入院した患者

上記を満たす患者様の情報を電子カルテより利用します。

- ・ 既に当院倫理委員会にて承認が得られている「COVID-19 感染における前向き観察研究」で得られたデータを多施設で統合し統計学的に比較検討を行います。

個人情報の取り扱い

氏名や住所などの直接患者様の特定につながる個人情報は削除いたします。研究成果は学会などで発表いたしますが、その際も個人情報は利用しません。

本研究の資金源

開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。

お問い合わせ先

病院代表 011-726-2211

担当者 救命救急センター 板垣 有紀, 小舘 旭, 森木 耕陽, 高橋 悠希